

令和8年度 学びのWEBラボ

1 ラボ	<AI・SNS と社会参加>ラボ (略称：<AI 社会>)
2 講師	講師：廣瀬 百葉 (京都大学大学院情報学研究科 谷口研究室 修士1年、人工生命研究所) 監修：谷口 忠大 (京都大学大学院情報学研究科 教授、立命館大学 総合科学技術研究機構 客員教授、人工生命研究所)
3 生徒に求めるもの (参加条件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の意見を持ち、発信しようとする意欲</li> <li>・異なる意見と向き合い、正解のない問いを楽しめること</li> <li>・課題への主体的な取り組み</li> </ul>
4 活動に必要なもの	タブレット端末 Google アカウント (保護者の同意が必要) ※Google Colab / Google フォーム / Gemini 等を使用予定
5 参加可能人数	15名程度
6 活動目標	民主主義の現在地と情報空間の課題を知り、正解のない多様な意見が共存する社会を受け入れて自分の声を発信するとともに、異なる意見同士が対話できるメカニズムを自ら提案・実践できる市民になる。
7 活動概要 (全体)	自分の SNS・AI 体験を出発点に、個人の気づきから地域・社会へとスケールを上げながら、データ収集・分析を通じて具体的なアクションを提案する実践型プログラム。
<u>活動内容①</u> 6月24日 (水) 16:00~17:45	政治・社会情報の入手経路を参加者どうしで可視化し、自分のタイムラインや思い込みの偏りに気づくワークを実施する。
<u>活動内容②</u> 7月15日 (水) 16:00~17:30	フィルターバブル・エコーチェンバーが生まれる構造的な仕組みを学び、AI アライメントの概念に触れる。
<u>活動内容③</u> 8月21日 (金) 13:00~16:30	ミニ・ビブリオバトルを通じて、場のルールが対話をどう変えるかを体感する。 <b>※京都大学で実施</b>
<u>活動内容④</u> 9月30日 (水) 16:00~17:30	議会傍聴の気づきを共有し、AI リサーチツールを使って関心のある地域課題を深掘りする。
<u>活動内容⑤</u> 10月28日 (水) 16:00~17:30	民主主義の歴史とプルラリティ (多元性) の概念を学ぶ。 台湾・Audrey Tang の事例を通じて、市民参加型の意思決定を知る。
<u>活動内容⑥</u> 11月18日 (水) 16:00~17:30	多様な意見を大規模に集約する「Broad Listening」の考え方と、その実践ツールである Polis を学ぶ。

<u>活動内容⑦</u> 12月16日(水) 16:00~17:30	収集データを Google Colab (Python) で分析。 主成分分析 (PCA) で意見のクラスターや対立軸を可視化する。
<u>活動内容⑧</u> 1月20日(水) 16:00~17:30	まとめ、振り返り 学びとデータ分析を統合し、コミュニティへのアクション提案を発表する最終成果報告会。
9 その他	講師紹介： <a href="#">Taniguchi Laboratory (Kyoto University Graduate School of Informatics) - Home (JP)</a> 協力： <a href="#">人工生命研究所 (Artificial Life Institute)</a>